



2026年6月29日

各 位

会 社 名 株式会社ライフクリエイト
(コード番号 216A TOKYO PRO Market Fukuoka PRO Market)
代 表 者 名 代表取締役社長 有富 修
問 合 せ 先 管理部長 岩佐 栄俊
T E L 093-383-8460
U R L <https://lifecreate-kc.co.jp>

TOKYO PRO Market および Fukuoka PRO Market への上場目的の開示に関するお知らせ

当社は、2024年7月26日に株式会社東京証券取引所が運営する TOKYO PRO Market (以下、「TPM」という。)へ株式を上場いたしました。上場以来、株主の皆様をはじめ、お取引先様、地域の皆様からの多大なるご支援をいただき、厚く御礼申し上げます。当社は上場を機に、さらなる企業価値の向上と持続的な成長を目指し経営に邁進してまいりました。この度、当社の「TPM 上場の目的」および上場以降の「実現状況と今後の展望」について、以下のとおり詳細を開示いたします。

記

1. TOKYO PRO Market への上場目的

当社は、「縁ある全ての人を幸せにする」という経営コンセプトのもと、以下の4つの軸を重要テーマとして掲げ、TPM への上場を果たしました。

・(1) 社会的信用の獲得による経営基盤の安定化

リユース事業、ライフサポート事業、不動産事業を展開する当社において、お取引先様やお客様からの「信頼」は持続的成長の生命線です。上場企業としての社会的信用と透明性を獲得することで、ブランド価値を一層高めるとともに、金融機関からの信用度向上による資金調達手段の円滑化・多様化を図ることを目的としております。

・(2) 地方発の企業としての「人材採用力」の強化

今後の事業拡大を牽引する優秀な人材の確保は最重要課題です。上場による知名度向上を通じて、新卒・中途採用における就職希望者の選択肢を拡大し、大手企業や他社に負けない競争力を

構築することで、次世代の経営を担う多様な人材の確保を目指しております。

・(3) 将来的な東証グロース市場へのステップアップ上場準備

当社は、TPM への上場を最終ゴールではなく、さらなる高み（東証グロース市場等）へ進むための「成長の通過点」として位置づけております。上場企業としての厳格な管理体制の構築、コーポレート・ガバナンスの整備を早期に進め、組織力の向上と業務効率化を推進する経営体質を作ることを目的といたしました。

・(4) 多角的な事業展開の加速と成長戦略の実現

市場環境の変化に柔軟に対応しつつ、当社の強みである複数事業のシナジーを最大化するため、上場により得られるリソースを活かして、様々な事業展開の可能性拡大と、成長戦略を支える強固な事業基盤を構築することを目的としております。

2. 上場後の実現状況（2024年7月26日上場以降の歩み）

上場以降、当社は掲げた目的の実現に向け、着実に成果を積み上げております。

・(1) 「もったいない」を追求する企業価値向上への取り組み

当社が根幹に置く「もったいない」の精神を追求する事業活動を一段と強化しております。リユース、ライフサポート、不動産の3事業が有機的に連携し、お客様のライフステージに寄り添う「日本一の御用聞き会社」としてのコンセプトを実践。上場企業としての信頼が後押しとなり、サービス品質の向上と社会的責任の履行を高い次元で両立させております。

・(2) 2035年目標に向けた「事業成長の継続」

当社は「2035年までにグループ売上100億円以上」という長期成長戦略を掲げております。この実現に向け、上場による信用力を背景とした「FC（フランチャイズ）事業の展開加速」を強力に推進し、全国的なネットワークの拡大とシェア獲得を図ることで、業績拡大への基盤をより強固なものとしております。

・(3) 内部統制と「組織基盤の強化」の定着

上場会社に求められる高度な管理体制の運用を開始し、ガバナンス体制の構築・強化を推進しております。コンプライアンス（法令遵守）の徹底はもちろんのこと、職務権限の明確化や内部統制システムの確立を進めたことで、業務の可視化と効率化が実現し、不祥事リスクを未然に防ぐ健全な経営組織へと進化いたしました。

・(4) 地域社会に根ざした「SDGs活動の推進」

当社は2022年に「北九州SDGs未来都市アワードSDGs賞」を受賞しておりますが、上場後も

この取り組みを形骸化させることなく、さらに発展させております。事業活動そのものが環境負荷軽減(CO2 削減、廃棄物削減)に直結するリユース事業を中核に、地域社会との連携を強化し、持続可能な社会への貢献と企業価値の向上を同時に達成しております。

3 . 今後の展望

当社は、これまでの実現状況をさらに加速させ、次のステージへと歩みを進めてまいります。

・(1) 東証グロース市場への市場変更 (ステップアップ上場) に向けた準備

TPM 市場で培った管理体制・ガバナンス体制をベースに、さらなる監査体制の強化と内部管理の高度化を図ります。また、機関投資家をはじめとする多くの投資家の皆様との対話 (IR 活動) を開始・強化し、一般市場へのステップアップ上場に耐えうる安定的な業績成長と、信頼される経営体質を確立してまいります。

・(2) 全国展開を見ての「事業拡大の加速」

「日本一の御用聞き会社」の実現に向け、FC 事業を軸とした全国展開を強力に推進いたします。また、既存事業の枠にとらわれず、シナジーが見込める新規事業領域への果敢な挑戦 (M&A の検討を含む) を行い、持続的な企業価値の向上と、2035 年グループ売上 100 億円の早期達成を目指してまいります。

当社は、上場により得られた「社会的信用力」と、それを基盤とした「資金調達力」を最大限に活用し、ステークホルダーの皆様の期待に応え、社会から必要とされ続ける企業として邁進してまいります。 今後とも、より一層のご指導とご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

(注) 本開示に記載した内容およびスケジュールは現時点での予定に基づくものであり、当社の今後について確約するものではないことをあらかじめご了承ください。

以上